

第3回えべつ都市景観フォトコンの 実施について

令和6年3月25日 江別市景観委員会

江別市企画政策部都市計画課

1. えべつ都市景観フォトコンの目的

- ・江別市都市景観賞の知名度向上を図る。 ⇒都市景観賞の選考年（R7）の前年に開催
- ・現地に足を運ぶことにより、江別市の景観資源を広く知ってもらい、意識高揚を図る。

2. えべつ都市景観フォトコンの概要

(1) 募集写真

- ・江別市都市景観賞か都市景観奨励賞を受賞した、建物や風景などが入った写真。
- ・被写体となる建物や風景が含まれていれば、募集期間前に撮影した写真やスナップ写真も可。
- ・合成処理や加工をした写真は対象外。

(2) 募集期間

- ・6月上旬から12月下旬

(3) 応募の方法

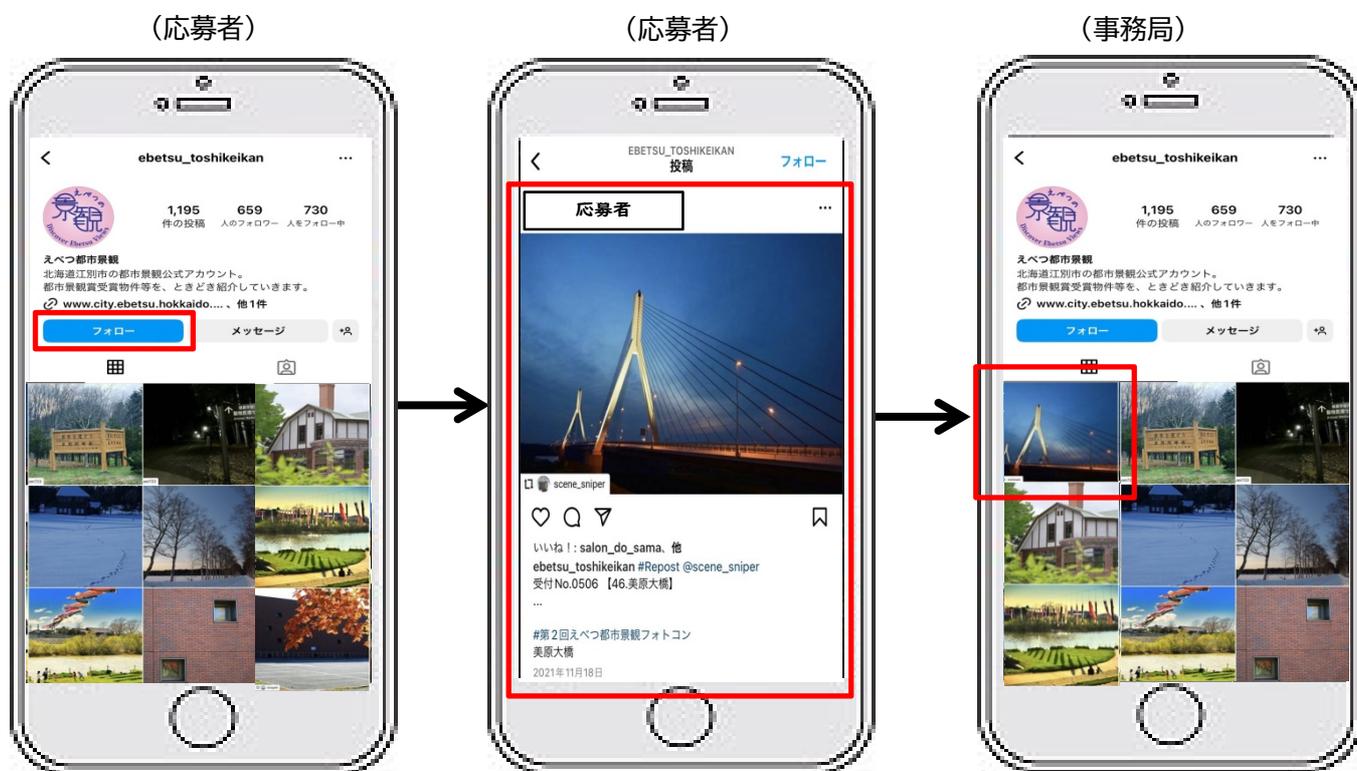
- ・インスタグラム、電子メール、郵送、持参のいずれかで応募
- ・事務局が、インスタグラムのフォトコン公式アカウントに写真を投稿（転載、リポスト）することで応募完了。

■インスタグラムでの応募完了までの流れ

①. 公式アカウントをフォロー

②. ハッシュタグをつけて写真を投稿

③. 応募写真を確認し、
リポストし応募完了
(事務局)



(4) 広報及びPR

- ・ 広報えべつ、市ホームページ、市公式インスタグラムなどで告知
- ・ PRポスター及びパンフレットを市内公共施設、JR各駅、大学等に掲示、配置
- ・ 「美原大橋」で期間限定ライトアップの実施

(5) 入賞作品の選考方法及び結果発表

【都市景観フォトコン賞】(第2回から設立)

- ・ 景観委員会で投稿写真の出来映えやコメントなどから総合的に審査し、入賞作品を決定

【いいね!賞】

- ・ フォトコン公式アカウントに投稿した写真の「いいね!」獲得数で入賞作品を決定

※入賞結果は、特設WEBサイト及びフォトコン公式アカウントで発表

※入賞者には、賞品として江別市特産品を贈呈

【特別賞】

- ・ 対象物件5か所以上の作品を応募された方に対し、特別賞を贈呈
- ・ 特別賞は、都市景観賞受賞建造物で使用可能なコーヒーチケットを贈呈

■入賞作品一覧

【都市景観フォトコン賞】

賞	受付番号	被写体
最優秀賞	636	本町通りの街路灯とシンボルモニュメント
優秀賞	488	アートスペース外輪船
準優秀賞	359	酪農学園の白樺並木

【いいね!賞】

順位	受付番号	投票数	被写体
1	322	119	美原大橋
2	456	116	酪農学園の白樺並木
3	636	102	本町通りの街路灯とシンボルモニュメント
4	356	97	EBRI(エブリ)
5	365	70	美原大橋

3. 第1回、第2回の結果分析

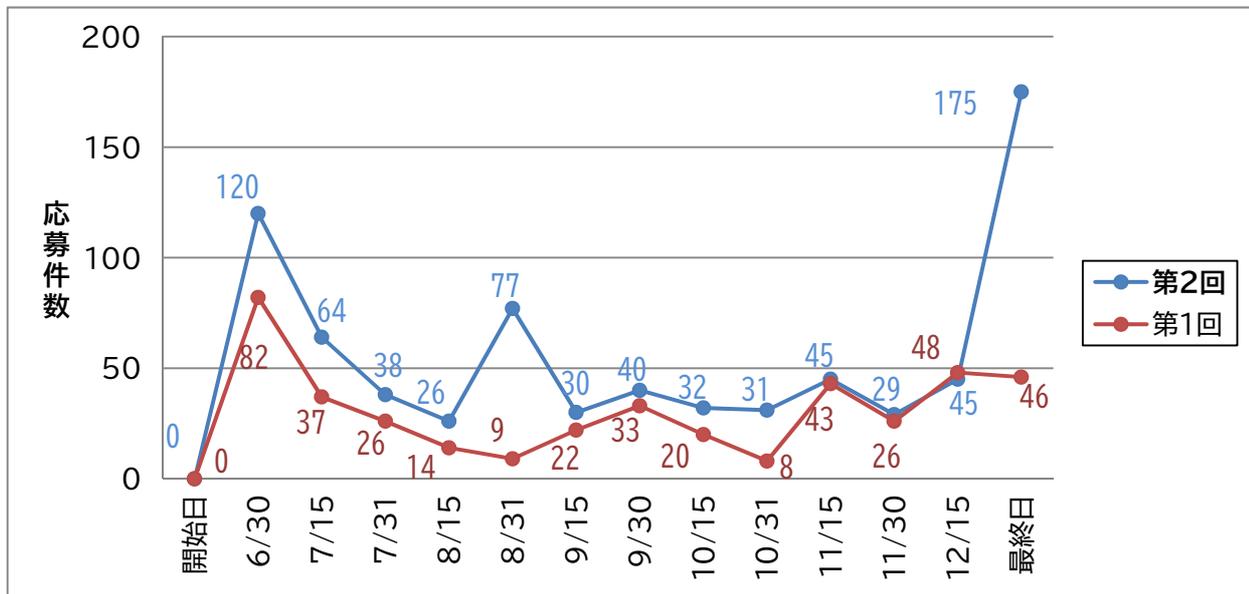
(1) 応募件数

- ・ 応募総数は752件と前回より大幅に増加した。

(件)

	第1回	第2回
応募総数	414	752
(内訳) コメント付投稿数	—	640
1人あたりの平均応募件数	6.5	6.8
同一応募者による最多応募数	69	83

■ 応募件数の推移 (2週間毎集計値)



(2) 応募者数

- ・ 応募者総数は110件と前回より大幅に増加した。
- ・ 郵送・持参による応募者割合は若干増加した。

(人)

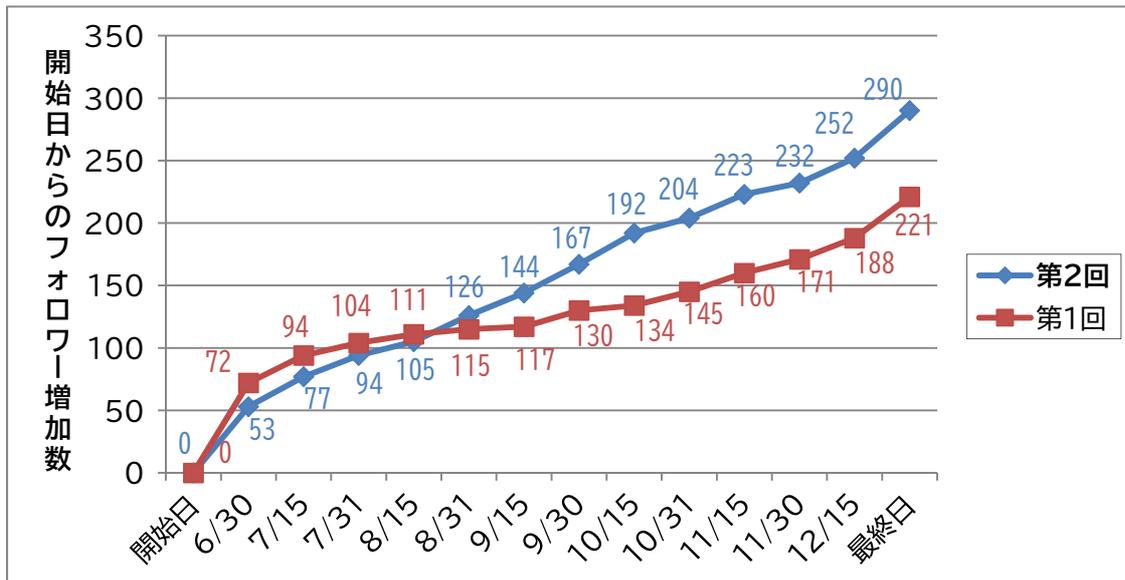
	第1回	第2回
応募者総数	64	110
(内訳2) インスタグラム	49 (76.6%)	86 (78.2%)
電子メール	13 (20.3%)	17 (15.4%)
郵送・持参	2 (3.1%)	7 (6.3%)
5件以上応募された人数	33	50
10件以上応募された人数	12	24

(3) インスタグラムに係る数値

- ・インスタグラムのフォトコン公式アカウントのフォロワー数は大幅に増加した。
- ・全作品の「いいね！」獲得総数は前回より大幅に増加した。
- ・応募作品に付けるハッシュタグ数の1応募当たり平均は前回より大幅に増加した。

	第1回	第2回
募集期間中フォロワー数増加値	221人	290人
全作品「いいね！」獲得総数	7,165票	15,744票
ハッシュタグ平均値	6.7	13.5

■市公式アカウントのフォロワー数増加の推移（2週間毎集計値）



(4) 美原大橋

- ・ライトアップの日数を増加させた。
- ・応募総数、ライトアップの写真数ともに大幅に増加した。

	第1回	第2回
美原大橋写真総数	28件	60件
(内訳) ライトアップ写真	6件 (21.4%)	14件 (23.3%)
ライトアップ日数	11日	23日

(5) 被写体

- ・美原大橋、江別市ガラス工芸館、旧町村農場、EBRI（エブリ）などが応募多数であった。
- ・地域別の応募総数は江別地区が最多で、1件当たりの平均では、野幌地区が最多であった。

■被写体と応募数の関係

【第1回】

地区	応募数	被写体	応募数	順位
大麻 ・ 文京台	73 平均4.6	01 地域の美化運動(文京台第一自治会)	3	36
		02 大麻西町ラベンダーロード	2	38
		03 喫茶ビッグフォーレスト	9	19
		04 市道3番通道路改良事業	2	38
		05 札幌学院大学・北翔大学前バス待合所	8	20
		06 文教通の花いっぱい運動	0	45
		07 札幌学院大学建学記念館	2	38
		08 札幌学院大学学生プラザ	0	45
		09 花いっぱい運動(酪農学園花壇)	0	45
		10 北海道立図書館	7	21
		11 酪農学園前バス待合所	6	23
		12 酪農学園の白樺並木	11	13
		13 酪農学園大学の風景	16	7
		14 酪農学園精農寮ほか	2	38
		15 林木育種センター北海道育種場	4	30
		16 花いっぱいの実践～濱坂宅(大麻高町)～	1	42
野幌	157 平均15.7	17 友愛グループ医療・福祉施設	3	36
		18 北海ハイツ	4	30
		19 江別市情報図書館	13	12
		20 江別市野幌公民館	14	10
		21 野幌グリーンモール噴水	22	5
		22 江別市ガラス工芸館	26	3
		23 EBRI(エブリ)	29	1
		24 江別市セラミックアートセンター	16	7
		25 (株)日本デジタル研究所札幌研究開発センター	10	17
		26 ノハナショウブの群生地	20	6
江別	184 平均8.8	27 旧町村農場	25	4
		28 元町商店街のミニ看板と「元町恋歌(れんが)塔」	7	21
		29 市役所前サイロ型の電話ボックス	10	17
		30 学園通り清掃・花壇の手入れ	1	42
		31 王子ガーデン「アカシアの街」	4	30
		32 四季のみち	14	10
		33 江別市郷土資料館	5	28
		34 石倉のある家(旧岩田邸)	6	23
		35 江別市水道庁舎	5	28
		36 本町通りの街路灯とシンボルモニュメント	6	23
		37 江別市コミュニティセンター及び中央公民館	6	23
		38 あんねん商店の装飾	1	42
		39 アートスペース外輪船	11	13
		40 こいのぼりフェスティバル	11	13
		41 CAFÉ HACK BERRY	4	30
		42 泉の沼公園の水辺～水辺に映える初夏の沼景～	15	9
		43 早苗別排水機場	4	30
44 中津湖	11	13		
45 しのつ河畔林	6	23		
46 美原大橋	28	2		
47 豊幌南私有防風林	4	30		

【第2回】

地区	応募数	被写体	応募数	順位
大麻 ・ 文京台	138 平均9.2	01 地域の美化運動(文京台第一自治会)	4	45
		02 大麻西町ラベンダーロード	5	40
		03 喫茶ビッグフォレスト	13	20
		04 市道3番通道路改良事業	7	34
		05 札幌学院大学・北翔大学前バス待合所	6	38
		06 文教通の花いっぱい運動	1	49
		07 札幌学院大学建学記念館	5	40
		08 札幌学院大学学生プラザ	9	28
		09 北海道立図書館	10	25
		10 花いっぱい運動(酪農学園花壇)	2	47
		11 酪農学園前バス待合所	9	28
		12 酪農学園の白樺並木	27	9
		13 酪農学園大学の風景	22	12
		14 酪農学園精農寮ほか	11	24
		15 林木育種センター北海道育種場	7	34
野幌	254 平均23.1	16 友愛グループ医療・福祉施設	10	25
		17 北海ハイツ	14	19
		18 江別市情報図書館	15	16
		19 江別市野幌公民館	15	16
		20 野幌グリーンモール噴水	17	14
		21 江別市ガラス工芸館	47	2
		22 EBRI(エブリ)	41	4
		23 江別市セラミックアートセンター	36	5
		24 (株)日本デジタル研究所札幌研究開発センター	22	12
		25 ノハナショウブの群生地	28	7
		26 いこいのひろば	9	28
江別	360 平均15.7	27 旧町村農場	43	3
		28 元町商店街のミニ看板と「元町恋歌(れんが)塔」	16	15
		29 市役所前サイロ型の電話ボックス	8	32
		30 学園通り清掃・花壇の手入れ	2	47
		31 王子ガーデン「アカシアの街」	4	45
		32 四季のみち	34	6
		33 江別市郷土資料館	8	32
		34 石蔵のある家	7	34
		35 江別市水道庁舎	9	28
		36 本町通りの街路灯とシンボルモニュメント	12	23
		37 江別市コミュニティセンター及び中央公民館	10	25
		38 有限会社あんねんの装飾	7	34
		39 アートスペース外輪船	15	16
		40 こいのぼりフェスティバル	23	11
		41 CAFÉ HACK BERRY	5	40
		42 泉の沼公園の水辺～水辺に映える初夏の沼景～	27	9
		43 早苗別排水機場	6	38
		44 中津湖	13	20
		45 しのつ河畔林	5	40
		46 美原大橋	60	1
		47 豊幌南私有防風林	5	40
		48 江別 鳶屋書店	28	7
		49 ドラマシアターどもIV	13	20

4. 前回からの変更点

(1) 表彰する部門の新設

- ・今回から「都市景観フォトコン賞」に「景観部門」と「人物（動物）と景観部門」を新設

「景観部門」…対象の建物や風景のみを被写体としている写真

「人物（動物）と景観部門」…対象の建物や風景を背景とし、人や動物を被写体としている写真

○部門の新設理由

- ・過去2回の応募写真の分析から、建物や風景だけではなく、家族などを被写体としている応募が多数あった

《参考》第2回フォトコン開催時、応募件数752件のうち人物や動物が写っている写真は91件

- ・それぞれに特化した部門を設けることで、応募写真の質の向上が図れると想定される
→人や動物が写る事により、スケール感、躍動感、ストーリー性が演出されるなど

(2) 「特別賞」の名称変更

- ・「フォトラリー賞」へ名称を変更

○名称変更の理由

- ・名称から賞の内容（被写体5か所以上の写真の応募）をイメージしやすくするため